

須坂建設事務所 村山橋 4車線化による整備効果について

一般国道406号 長野市～須坂市 村山橋 (社会資本整備総合交付金(道路) 道路改築事業)



橋梁の老朽化

→ 橋梁の架け替え

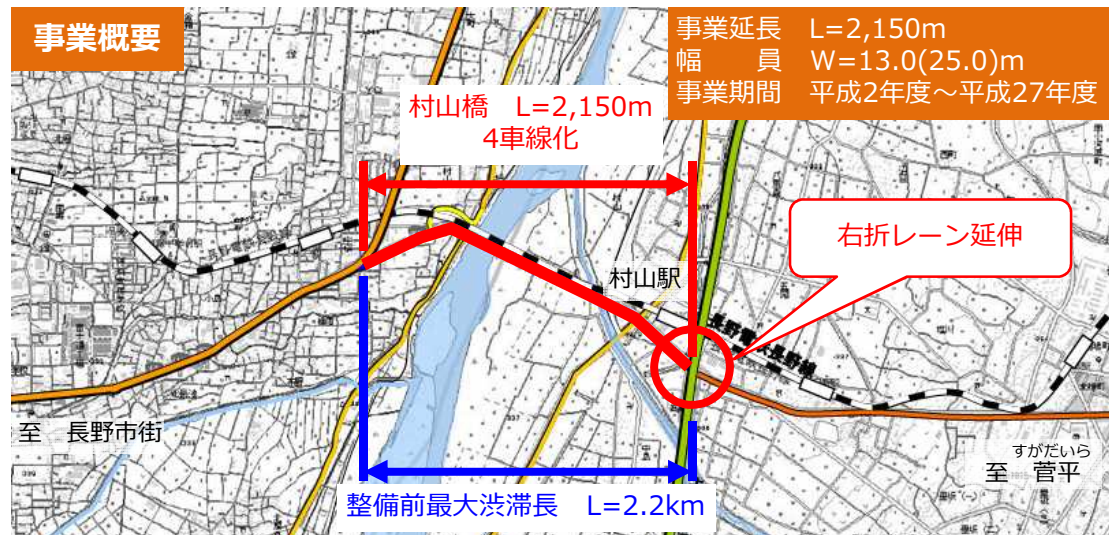
交通渋滞の緩和(イライラ箇所)

→ 4車線化・右折レーン延伸

交通弱者・通行車両の安全確保

→ 歩道の整備

- 村山橋は、長野市街地と須高地域～群馬県を結ぶ主要な幹線道路に位置しています。
- 平成2年度より橋梁の架け替えに着手し、平成20年に4車線化が完了しました。その後、村山町交差点において右折車両が集中する状況が見られたため、平成26年に右折レーン延伸約30mを行いました。
- 取付道路や条件護岸等の整備を経て、平成27年度に須坂側の事業が完了しました。



須坂建設事務所 村山橋 4車線化による整備効果について

一般国道406号 長野市～須坂市 村山橋 (社会資本整備総合交付金(道路) 道路改築事業)

《主な整備効果》

【アクセス性向上】

4車線化と右折レーン延伸により
長野市街地・須坂市街地・須坂長野東IC等
へのアクセス性向上

渋滞長《ピーク時》

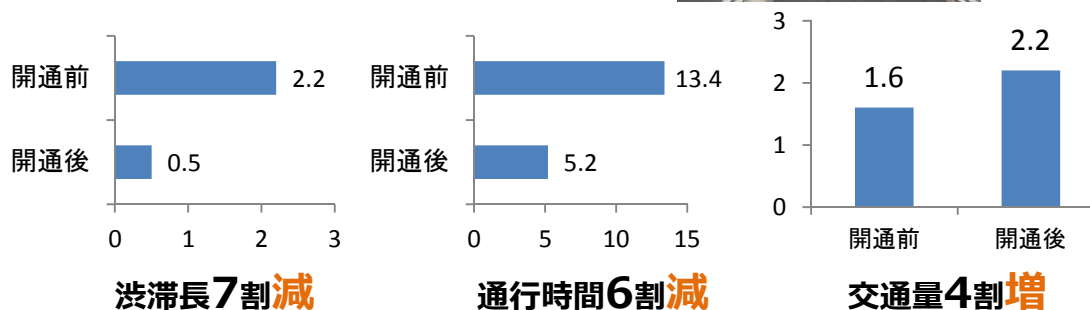
2.2km → 0.7km

事業区間通行平均時間《2.2km区間》

13分 → 5分

車両交通量《昼間12時間》

1.6万台 → 2.2万台



【安心・安全な道路空間を建設】

4車線化と歩道の設置により
交通弱者・通行車両の「安全」を実現

自転車交通量《昼間12時間》

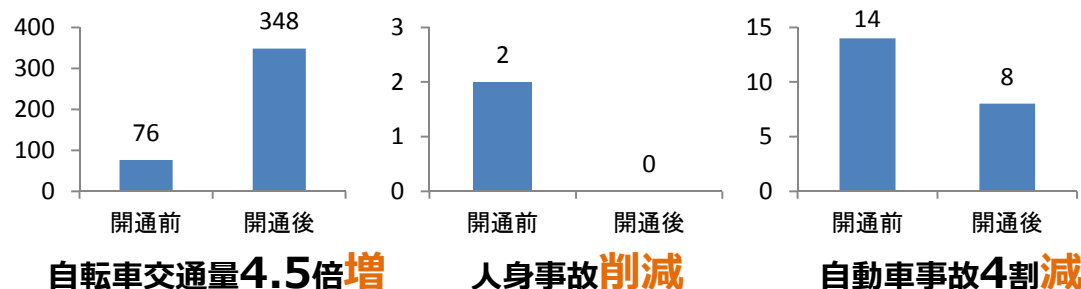
76台 → 348台

人身事故件数

2件/年 → 0件/年

自動車事故件数

14件/年 → 8件/年



須坂建設事務所 村山橋 4車線化による整備効果について

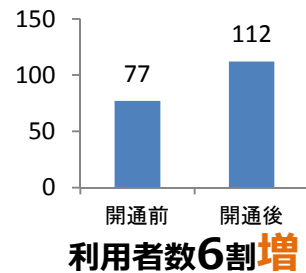
一般国道406号 長野市～須坂市 村山橋（社会資本整備総合交付金(道路) 道路改築事業）

【観光・産業面への波及効果】

アクセス性の向上と快適な道路空間の建設により須坂市近郊の発展に寄与

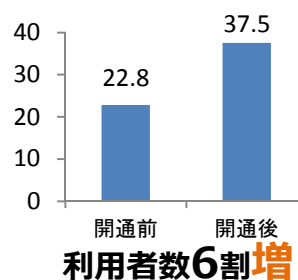
須坂市主要観光地利用者数《5箇所》
77万人/年 → 112万人/年

- 臥竜公園観光者数
31万人増《9割増》
- 峰の原高原観光者数
6.5万人増《5割増》



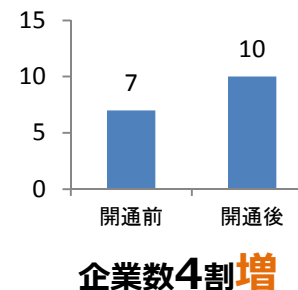
須坂市主要文化施設利用者数《7箇所》
22.8万人/年 → 37.5万人/年

- 須坂市動物園利用者数
8.7万人増《2.2倍増》
- 須坂版画美術館利用者数
3.1万人増《3.6割増》



須高地区大型商業店舗・大型工場数
7企業 → 10企業

- 製造業工場の規模拡大を実施中
工場増設投資額
4.5億円増資《3割増》



須坂建設事務所 村山橋 4車線化による整備効果について

一般国道406号 長野市～須坂市 村山橋（社会資本整備総合交付金(道路) 道路改築事業）

《整備効果がもたらしたもの | 地域住民の声》

4車線化と右折レーン延伸による アクセス性向上

- 通勤時間が**大幅に短縮**され、社員・教職員の多くが**通勤ルート**として使用するようになった
- 緊急走行で止まったまま動けないことが無くなり、**搬送時間が短縮**された
- **通勤時間のムラ**が解消された（特に**降雪時**）



4車線化と歩道設置による 「安全」の実現

- 以前は自転車で恐怖を感じたが、**快適に通行**できるようになった
- 自転車で通行の時、**景色を見る余裕**ができた
- 大型車・自動車・自転車などの混在が無くなり、**安心して通行**できるようになった



老朽化した橋梁の架け替えにより 走行性が向上

- 救急搬送時、伸縮装置による振動や減速が無くなり、**患者の負担が軽減**できた
- 伸縮装置による段差が無くなり、**スムーズに通行**できるようになった



地域住民の生活環境の改善

- 自転車通学がしやすくなり、**長野市内から須坂市内の高校を志望**しやすくなった
- 子供を連れて長野市へ**遊びに行く回数が増えた**
- ポケットパークで子供と**電車を見たりして楽しむ**ことができる

